

## よくあるご質問

住民説明会などを通じて、地域の皆様から寄せられた質問についてよくあるご質問としてまとめました。

**Q** 松代病院が無床診療所化された場合、どこで受診すればいいですか？

**A** 入院機能は十日町病院へ移行しますが、外来はこれまでどおり「まつだい診療センター」で受診していただけます。場所も診療科も変更ありません。

**Q** 現在、松代病院から訪問診療、訪問看護を受けていますが、入院機能が十日町病院へ移行後は、訪問診療、訪問看護は受けられなくなるのですか？

**A** 「まつだい診療センター」となった後も、引き続き訪問診療、訪問看護を受けていただくことが可能です。

**Q** 松代病院が無床診療所化され、十日町病院に入院した場合、退院後のケアはどこで診てくれるのですか？

**A** 十日町病院で引き続き診療が必要となる方を除き、基本的には身近な「まつだい診療センター」に診療情報を引き継ぎ、外来受診していただくことになります。なお、患者の状態によっては、訪問診療・訪問看護を利用いただく場合もあります。

**Q** 具合が悪くなり十日町病院を受診した後、交通手段がなく松代・松之山に帰ることができなくなった場合、どうすればいいですか？

**A** 夜間に十日町病院へ救急搬送により受診した後で、時間帯により公共交通機関などで帰ることができない場合は、病状等に応じ入院や病院内で一時的に待機していただく等の対応を予定しておりますので、病院にご相談ください。

**Q** 夜間や休日に具合が悪くなったら、どうすればいいですか？

**A** 曜日と時間帯に応じて、各医療機関等へ電話し、ご相談ください。

平日 8:30~17:00 TEL 025-597-2100  
松代病院(R8.4~まつだい診療センター)

平日 17:00~8:30 TEL 025-757-5566  
土日祝日 十日町病院

日曜、祝日、年末年始  
8:30~16:30 TEL 025-757-3411  
休日一次救急診療センター

高齢者の福祉・生活全般のご相談  
十日町西地域包括支援センター TEL 025-597-3805

そのほか、AI救急相談アプリや電話相談窓口もご利用ください

・救急医療電話相談  
大人(概ね15歳以上)  
を対象.... #7119

・小児救急医療電話相談  
(15歳未満のお子さん)  
を対象.... #8000

AI救急  
相談アプリ  
(LINE)



地域の身近な医療を支える拠点として、  
松代病院は、令和8年4月から

「まつだい診療センター」となります。



松代病院長 吉嶺 文俊

昭和31年に誕生して約70年。みなさまとともに歩んできた松代病院は新たなステージを迎えることとなります。振り返りますと、地域包括ケアシステムや介護保険という言葉が誕生するかなり以前から、豪雪中山間地の拠点病院として職員一丸となり邁進してまいりました。

通院外来や入院医療等の「集める医療」のみならず、訪問診療や訪問看護などの「出向く医療」も先駆けて実践してきました。

在宅生活を支える医療システムは一つの病院だけで完結できるものではありません。地域内の医療機関はもちろんのこと、介護・福祉・障がい分野の各事業所やスタッフのみなさま、訪問看護ステーションや保健行政等の関係者、そして実際にそこで暮らす住民のみなさまと共に築き上げていくものだと考えます。

まさしく松代・松之山地域は宝の山です。これからも『かかりつけ医』機能を強化しつつ、次世代医療人の育成の場としての価値を高めながら、必要な医療を持続的に提供し、地域の社会と生活を支える身近な医療機関を目指してまいります。

十日町病院長 清崎 浩一



長い間、住民の皆様に関わり親しまれた県立松代病院は新しく生まれ変わるようになります。これまで以上に地域に密着した『かかりつけ医』としてその役割を担う予定です。

一方、入院診療、夜間休日の救急医療、手術治療に関しましては県立十日町病院や専門医療機関で対応させていただきます。さらに、休日の在宅医療につきましても、県立十日町病院でサポートさせていただきます。

新しく生まれ変わる際には色々不安なことがあるかとは思いますが、住民の皆様にご不安を感じさせないよう、今まで以上の医療を提供させていただきたいと思っております。

住民の皆様が安心して暮らせるようにオール十日町として、医療・福祉・行政の皆様と連携を一層強めて努力してまいります。

# 「まつだい診療センター」 を拠点とした地域の医療

- まつだい診療センターでは、外来機能や訪問診療・訪問看護を維持し、地域の介護施設等と医療の窓口の役割を担うことで、地域の身近な医療を支えています。
- 入院が必要な場合は、在宅復帰に向けたリハビリなどの機能を強化した十日町病院や、高度医療を担う魚沼基幹病院等へ紹介します。

## まつだい診療センター



内科

精神科

精神科外来等はオンラインで補完



整形外科



外来リハビリ



訪問診療  
訪問看護

### ① 地域住民の健康を支えるプライマリ・ケア (外来機能の維持)

令和8年4月以降も、これまでどおりかかりつけ医として受診してください。

診療科目 内科、精神科(予約制)、整形外科(予約制)、禁煙外来(予約制)

受付時間 午前8:30~11:30 午後1:00~3:00

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
内科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	予防接種 禁煙外来	○	予防接種	
整形外科 (外来リハビリ)	午前	-	-	偶数週	-	-
精神科	午前	-	-	第2週	-	-

※上記は令和8年1月時点の外来予定表。決定次第ホームページで公開予定。

#### まつだい診療センター体制(予定)

医師	1~2人
外来(受付含む)	5人
訪問診療担当	1人
訪問看護担当	1人
地域との窓口・連携担当	1人
放射線	十日町病院と兼務で1人
臨床検査	2人
リハビリ	整形外科(隔週1日)1人

### ② 地域住民の生活を 支える在宅医療ケア (訪問診療・訪問看護)

・現在の診療枠を維持します。

区分	診療時間	月	火	水	木	金
訪問診療	午後	-	-	○	○	○
訪問看護	午前または午後	○	-	○	-	○

※上記は令和8年1月時点のもの。

### ③ 地域の介護施設等と 医療の窓口

- ・地域の施設との連携・協力が在宅需要増にも対応できるよう窓口機能を整備します。
- ・また、現在精神科外来で行っているオンライン診療等のデジタル技術の在宅医療への活用についても新潟大学等と協力し、検討・導入を進めていきます。

## 地域(自宅)



訪問診療・訪問看護・オンライン診療(検討中)

通院



出向く医療

### こんなときは救急車を!

- 意識がない
- 呼吸や胸が苦しく締め付けられる
- 突然うまく話せなくなる
- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 突然片方の手足に力が入らなくなる
- 突然の激しい頭痛

迷ったら躊躇なく119番

## 介護施設



地域との窓口・連携  
担当による調整

嘱託医による  
健康管理指導等

## 入院が必要な場合は、十日町病院等へ紹介

### 十日町病院



### 回復期患者の受入体制強化

回復期患者が多くを占める松代病院の入院機能を円滑に移行するとともに、今後の医療需要増加に対応するため、  
・急性期3、回復期2に病棟構成を変更  
・併せてまつだい診療センターとの連携・協力体制を強化

## 退院後の外来受診に向けた診療情報等の共有・連携

### 十日町病院 受入体制強化 (R8.4~予定)

放射線	1人増	作業療法士	2人増
理学療法士	2人増	薬剤師	1人増

## 大規模・中規模病院

### 魚沼基幹病院



高度医療は魚沼基幹病院へ入院

